

めぐみイエス・キリスト教会

2019年2月3日(日)第一主日礼拝
週報「通算第442号」



2019年標題聖句

第Ⅱペテロ1章10節

《ですから、兄弟たちよ。ますます熱心に、あなたがたの召されたことと選ばれたこととを確かなものとしなさい。これらのことを行なっていれば、つまづくことなど決してありません。》

第一礼拝	毎週日曜日	午前10時～11時
第二礼拝	毎週日曜日	午後6時～6時45分
聖書研究・祈祷会	毎週水曜日	午後6時15分～7時15分

牧師 鈴木 竜 実
ますみ

※当教会は、モルモン教、エホバの証人(ものみの塔)、統一教会(原理福音)とは、一切関わりがありません。

◇◆◇2019年2月3日(第一主日礼拝)
礼拝 午前10時より

司会 鈴木竜実牧師 奏楽 佐野みゆきさん

◎礼拝プログラム

- 【前奏祈祷】
【賛美Ⅰ】 新聖歌225 「罪の汚れを」 p. 342
【交読文】 No.27 詩篇第90篇 p. 900
【賛美Ⅱ】 新聖歌257 「キリストは生きておられる」p. 354
【使徒信条】
【主の祈り】
【先週説教】
【賛美Ⅲ】 オリジナルNo.2 「あなたと共にいつまでも」
【聖書朗読】 ヨハネの福音書17章7節～8節(新約p. 197上段左側)
【祈 禱】
【説 教】 《あなたから出たみ言葉》 鈴木 竜実 牧師
【聖 餐 式】
【賛美Ⅳ】 新聖歌198「GOD BLESS YOU」 p. 232
【平和祈り】
【頌 栄】 新聖歌63 「父・御子・御霊の」 p. 85
【祝禱後奏】

※本日の聖書箇所【ヨハネの福音書17章7節～8節】

17:7 「いま彼らは、あなたが私に下さったものはみな、あなたから出ていることを知っています。

17:8 それは、あなたが私に下さったみ言葉を、私が彼らに与えたからです。彼らはそれを受け入れ、私があなたから出て来たことを確かに知り、また、あなたが私を遣わされたことを信じました。」

●ポイント1. 「モーセを通して与えられた約束」とは？

※申命記18章15節～19節「もうひとりの預言者」 (旧約p.301下段)

18:15 「あなたの神、主は、あなたのうちから、あなたの同胞の中から、私のようなひとりの預言者をあなたのために起こされる。彼に聞き従わなければならない。

18:16 これはあなたが、ホレブである集まりの日に、あなたの神、主に求めたそのことによるものである。あなたは、「私の神、主の声を二度と聞きたくありません。またこの大きな火をもう見たくありません。私は死にたくありません。」と言った。

18:17 それで主は私に言われた。「彼らの言ったことはもっともだ。

18:18 私は彼らの同胞のうちから、彼らのためにあなたのようなひとりの預言者を起こそう。私は彼の口に私の言葉を授けよう。彼は、私が命じることをみな、彼らに告げる。

18:19 私の名によって彼が告げる私の言葉に聞き従わない者があれば、私が彼に責任を問う。」

●ポイント2. 「主が弟子たちに、与えられたみ言葉」とは？

※ヨハネの福音書14章6節～11節「トマスへの答え」(新約p.191下段)

●ポイント3. 「父なる神様が下さったもの」とは？

※ヨハネの福音書12章44節～50節「父の命令」 (新約p.188下段)

※第 I ヨハネ1章1節～2節「いのちの言葉とは？」(新約p.426上段)

1:1 初めからあったもの、私たちが聞いたもの、目で見ただもの、じっと見、また手でさわったもの、すなわち、いのちの言葉について、

1:2 このいのちが現われ、私たちがそれを見たので、そのあかしをし、あなたがたにこの永遠のいのちを伝えます。すなわち、御父と共にあって、私たちに現わされた永遠のいのちです。

◎先週のメッセージの概要【あなたの御名とは？】

《引き続き17章におけるイエス様のお祈りからの学びです。今日は6節、「あなたの御名を明らかにしました。」と言われた言葉から、考えて見ましょう。「明らかにする」と言うギリシヤ語は、この他に「現わす」「知らせる」という意味を持っており、口語訳、新改訳2017、新共同訳聖書では、「現わしました」と訳されており、尾山令仁先生の現代訳では、「知らせる」となっています。

それでは、ここで主が言われる「御名」とは何なのでしょう。

神様の名前を最初に尋ねたのはモーセです。

「私が彼らに『あなたがたの父祖の神が、私をあなたがたのもとに遣わされました。』と言えば、彼らは、『その名は何ですか。』と私に聞くでしょう。」と。「私は、『私はある。』という者である。『私はあるという方が、私をあなたがたのところに遣わされた。』と、イスラエル人に言え。これが永遠に私の名、これが代々にわたって私の呼び名である。」と、お答えがありました。

この「私はある」と言う言葉から、YHWH(ヤーヴェ)が導き出されたのです。

またイエス様が、ユダヤ人たちに答えられた、「アブラハムが生まれる前から、私はいるのです。」と言う言葉こそ、同じ意味であって、ご自身が創造主なる神様であられることを、おおやけに宣言されたと言われています。

さてイエス様は、神様を「父」と呼ばれ、弟子たちにも教えられました。

「あなたがたの父なる神は、あなたがたが願う前に、すでに必要なものを知っておられます。だからこう祈りなさい。『天にいます私たちの父よ。』」

またこのことを、ユダヤの指導者たちに対しても、明確に宣言されました。「私に栄光を与える方は、私の父です。この方のことを、あなたがたは『私たちの神である。』と言っています。」と神の御子であることを明らかにしました。

そして私たちには、神の御子なるお方の名前が与えられています。イエスとは、イエシュアのヘブル語のギリシヤ語音読みであって、「主は救い」という意味です。この御名の他には何一つ、私たちが救われるべき名としては、どのような名も人間には与えられていません。これこそが神の御名なのです。》

◎お知らせ

※本日は、第二礼拝はありません。次回の礼拝は2月10日(日)です。通常通り第一礼拝は午前10時から、第二礼拝は午後6時から行ないます。また次回の聖書研究会・祈祷会は、2月6日(水)午後6時15分から行ないます。